（別添資料１）

令和５年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業委託費〔太平洋島嶼国〕

マスタープラン策定等調査事業　企画提案書記載要領

企画提案書は以下のとおり作成ください。

※青字の記載はインストラクションのため、提出時には削除ください。

* 書式は問いません（ワード、パワーポイント等）が、A4サイズのフォーマットで作成し、合計80ページ以内に収めてください。
* 参考資料を別添することは可とします。
* 以下の項目をそれぞれ表紙・本文に含めてください。

**【企画提案書の表紙に記載する項目】**

タイトル：マスタープラン策定等調査事業　企画提案書

提案者（企業・団体名）：

事業名（和文）：

対象分野：

対象国：

オプション提案の有無：

※対象国は、対象分野においてビジネス展開の候補となり得る複数の太平洋島嶼国を記載ください。本マスタープラン策定等調査事業は、同複数の太平洋島嶼国を対象に包括的な調査分析や戦略策定を行ったうえで、その結果ビジネス展開先として有望と判断された国を対象に具体的なアクションプランを策定する建付けの調査事業となっています（詳細は公募要領を参照）。

**【企画提案書の本文に記載する項目】**

※オプション提案を提出する場合は、本提案の企画提案書とは別に「別添資料３ オプション提案書

記載要領」に記載の項目に沿って作成ください。

※各大項目のページ数はあくまで目安となります。

# 調査の概要（３０ページ程度）

## 対象国における対象分野の概況および課題

## 対象国における対象分野のマスタープラン策定の背景と必要性（「対象国において対象分野に係るマスタープラン（インフラ等整備計画）がどのような状況であり、なぜ策定が必要なのか」といった説明を期待する項目です）

## 事業化に向けた計画（仮説を含む）

## 波及効果（想定される日本企業への裨益や、複数国・地域への展開可能性等の効果）

## 対象国の政策と事業の整合性、既存のマスタープランとの差分（ある場合）（本事業で策定されるマスタープランが、既存のマスタープランとどのように差別化される想定かを把握する意図です）

# 調査の実施方法（３０ページ程度）

## 調査の目標

## 調査の計画（調査内容の詳細、手順、スケジュール等を記載）（記載内容は左記の例示に限定しません）

# 実施の体制（５ページ程度）

## 実施責任者の氏名・所属・役職・略歴

## 主な従事予定者の人数及び業務内容

## 各企業の責任と役割等（共同提案者や外注先がある場合）

## 実施中、応募中あるいは過去に実施した類似の調査の情報（ある場合）

# 調査実施上のリスクと対応策（１５ページ程度）

以上